

# 「地域農業の将来について話し合い、京力農場プランの実質化に繋げる」

京都府 長岡京市農業委員会 乙訓地区連絡会議

## 1 農業委員会の体制と市町村行政との連携状況

○ 農業委員：	5人
○ 農地利用最適化推進委員：	1人
○ 事務局職員：	1人
○ 市町村行政との連携状況：	毎月、農業委員会後に集まり 市農林振興課職員でもある事務局職員が加わり調整会議を開いている。

( 写 真 )

## 2 地区の特徴、状況、課題

- (市町村の概要) 大都市に近く、都市農業が中心。
- (地区の概要) タケノコ、ナス、花菜の生産が行われる。
- (地区の課題) 農家の後継者不足と放置竹林の拡大。



## 3 委員による継続した話し合いの取組内容

平成29年7月に新体制に移行し、地区連絡会議が発足。  
毎月の地区連絡会議において、荒廃農地対策などについての話し合いを行ってきた。昨年までは放置竹林を早期に発見と解消が主なテーマ。  
令和2年度からは京力農場プランの実質化に向けて具体的な話し合いを行っ

## 4 成果（京力農場プランの目標実現に向けた取組内容）

京力農場プランの実質化へ取り組みが始まる。  
全農家へのアンケートを行い、その結果をもとに地図作成を行う。各地区、各集落単位で農地の将来についての話し合う。